

## 当 所 の 活 動

(1968年3月～5月)

### 報 文

貴島恒夫：東南アジアの木材（東南アジア農業技術シンポジウム報告）東南アジア研究，5，761～6（1968）

(木材生物部門)

大迫靖雄，高橋 徹，山田 正：木材の Drying Set に関する研究（第2報）木材の収縮におよぼす引張応力の影響，木材誌，14，24（1968）

(木材物理部門)

樋口隆昌：木材化学（上巻），右田，米沢，近藤編，共立出版（1968）p395～431 リグニンの生合成を分担執筆

(リグニン化学部門)

### 講 演

第18回日本木材学会大会（4月2～4日，京都）

岡 康寛，山田 正：木材表面における歪回復

角谷和男，山田 正，茅原正毅：木材の Rheoptics

II 水分非定常状態下引張クリープの赤外吸収

金川 靖，山田 正：吸湿ヒステレシスについて

則元 京，山田 正：木材表面における樹脂層形成のレオロジー

(木材物理部門)

林 良興，佐藤 惺，池田俊弥，北尾弘一郎：ハプロールモンシア材分泌物中の新フラボン-C-配糖体について

前川英一，北尾弘一郎：竹ヘミセルロースからえた酸性糖について

(木材化学部門)

西本孝一，林 昭三：各種溶剤の木材への浸透性—溶剤の物理化学的性質との関係

高橋旨象，西本孝一：軟腐朽菌 *Chaetomium globosum* の炭水化物代謝

林 昭三，高橋旨象：腐朽木材の組織—腐朽型による影響—

伊東隆夫，貴島恒夫：形成層活動の経時的変化と細胞膜の形成について

高橋旨象，西本孝一：培養基組成と試片形状の相互関

係について

(木材生物部門)

石原茂久，満久崇暦：木質材料の防火処理に関する研究—アンモニウム塩およびアミン系防火剤で処理した木材およびセルロースの熱分析—

石原茂久，満久崇暦：難燃繊維板に関する研究（3）

南 正院，満久崇暦：リグニン・フェノール・ホルムアルデヒド樹脂の熱分解ガスクロマトグラフィー

金田 弘，佐々木 光，満久崇暦：合板の力学的性質に関する基礎的研究—曲げ弾性係数の温度，湿度依存性—

佐々木 光，李 栄富，満久崇暦：引裂きによる接着力の評価

増田 稔，佐々木 光，満久崇暦：差分法による直交異方性板のたわみ解析

(木質材料部門)

第15回木研公開講演会（5月24日，大阪）

岡 康寛：木材の反りについて

(木材物理部門)

佐藤 惺：リグニンとリグノールについて

(リグニン化学部門)

貴島恒夫：マレーシア材の樹種について

(木材生物部門)

その他

佐々木 光：構造用木材の話，京都木材青年経営者協議会，商工会議所，3月3日（京都）

(木質材料部門)

### 人事異動

樋口隆昌：4月1日付リグニン化学部門担当教授に新任（岐阜大学農学部より）

佐藤 惺：4月1日付リグニン化学部門，助教授に昇任

茅原正毅助手（木材物理部門）5月1日付富山県農地林務部へ転出

山崎 徹：5月16日付リグニン化学部門の助手に新任

その他

樋口隆昌：「樹木成分の生理化学的研究」によつて昭和42年度林業科学技術振興賞授賞（5月）